

まちの話題

大輪の花火が夏の夜空を彩る 〜第17回あげお花火大会〜

8月4日、2年ぶりとなった「第17回あげお花火大会」が荒川の河川敷を舞台に行われました。音楽花火や大スターマインなど約1万3千発の花火が打ち上げられ、訪れた大勢の人たちは目の前に広がる「夏の花」に魅了されました。



(上)鮮やかなスターマイン
(右)夜空を彩る大輪の花火



カードに込めた感謝の気持ち 〜大石中学生が暑中見舞い〜

7月19日、大石中学校生徒会役員が市内の介護施設「エルサ上尾」と「パストーン浅間台」にメッセージカードを届けました。カードは自分たちを育ててくれた地域の人や、今まで日本を支えてくれた人たちへ恩返しをしたいという気持ちから、大石中の生徒が暑中見舞い代わりに書いたものです。

エルサ上尾では直接一人一人にカードを手渡すと「ありがたいよ」「どんな子が描いたの?」「嬉しいよ」と温かく声を掛けてもらった生徒たち。生徒会長は「大変喜んでくださったのが分かり、とても嬉しかったです。このような機会を増やしていきたいです」と話しました。



(左)カードを手渡す生徒たち(エルサ上尾)



(下)パストーン浅間台で

子ども議員が元気に提案 〜第22回あげお子ども議会〜



(右)提案する子ども議員
(下)島村市長らと記念撮影

8月8日、市議会議場で「第22回あげお子ども議会」が開催されました。市内の各小学校22校から1人ずつ代表が参加し、社会に参加する意識を育むとともに、市の議会や行政に対する関心、理解を深めることを目的に毎年行われています。

「東北の方々と交流できる優しいまち上尾」「ポイ捨てを減らしきれいな町づくり」「自然災害に強い上尾市」など、子どもの視点から提案されるさまざまな政策は、答弁する市長らを感じさせていました。



申し込み

市内に在住の就学前児童の写真(画像データ可)に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の一言、住所、電話番号を添えて、郵送(〒362-8501 本町3-1-1)またはメール(s55000@city.ageo.lg.jp)で広報課へ※掲載は1人1回限り。写真は返却しません。

工藤

夏那ちゃん(小敷谷)



平成23年7月18日生(1歳)ひとこと◆好奇心でいっぱいなのつなちゃん。成長が毎日楽しみだよ!



山本 あいちゃん(宮本町)

平成24年4月12日生(4カ月)ひとこと◆わが家の大切な宝物です。優しく愛想がいい女の子になっ

平成24年1月30日生(7カ月)ひとこと◆お歌が好きな凜ちゃん。人の気持ちの分かる、元気な子に育ってね。



西川 りんちゃん(本町)

大山 晴都くん(二ツ宮)

平成23年7月20日生(1歳)ひとこと◆1歳おめでとう! これからもたくさんのイベントを家族みんな楽しんで過ごそうね!

